

◆ SKIPシティ国際Dシネマ映画祭2021 ラインナップ発表! 9/25(土)～10/3(日) オンライン配信で開催!

第18回となる本年は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から安心・安全を第一に考え、9月25日(土)～10月3日(日)の9日間、動画配信サイト「シネマディスカバリーズ」でのオンライン配信で開催する。9月1日(水)、オンラインにて記者発表を行い、国際コンペティション、国内コンペティションのノミネート作品全24作品のラインナップを発表した。詳細は次ページ以降の通りです。昨年来、世界中で新型コロナウイルス感染症が猛威を振るい、映画をはじめとする文化の存続の重要性が叫ばれる中、本映画祭は、映画の未来を担う新たな才能の発掘に引き続き取り組んで参ります。

動画配信サイト「シネマディスカバリーズ」でコンペティション部門全24作品を配信!

配信期間 2021年9月25日(土) 10:00～10月3日(日) 23:00

視聴環境 WEB ブラウザ(PC、タブレット、スマートフォン等)

① 単品購入 国際コンペティション、国内コンペティション(長編部門) 視聴料金 1作品 300円(税込)

国内コンペティション(短編部門) 視聴料金 1作品 100円(税込)

決済方法 各種クレジットカード

② SKIPシティ映画祭見放題プラン 視聴料金 1,480円(税込)

視聴の手順

1 シネマディスカバリーズでの会員登録(無料)

2 シネマディスカバリーズ公式サイト内 特設ページより作品の選択 3 視聴プランの選択

4 ご視聴 「シネマディスカバリーズ × SKIPシティ国際Dシネマ映画祭2021」特設サイト

<https://cinemadiscoveries.co.jp/pub/skipcity-dcf2021>

<シネマディスカバリーズとは>

2020年4月より開始したキュレーション映画配信サービス。インディペンデント映画をメインにミニシアター系映画を取り扱いながら、作り手にスポットライトを当てたコンテンツを豊富に揃えている。

URL:<https://cinemadiscoveries.co.jp/>

今年の「国際コンペティション」は、104の国・地域から、過去最多となる合計889本の応募があり、厳正なる一次審査を経て10作品をノミネートしました。

《マルタ、キュラソー作品が本映画祭初ノミネート》

17世紀から続いたオランダ植民地時代の歴史を持つカリブの島キュラソーを舞台に、島に息づく神秘的な伝統に惹かれていく少女の成長を描き、第93回米アカデミー賞国際長編映画賞のオランダ代表作品に選ばれたオランダ、キュラソー合作『ケンザの瞳』。先祖代々受け継いできたマルタの伝統漁業を続けていくか、家族の生活を守るか、決断を迫られる男の逡巡を描き、今年 のサンダンス映画祭ワールドシネマ・ドラマティック部門で俳優賞を受賞したマルタ映画『ルッツ』。

キュラソー、マルタ製作の映画は本映画祭でも初のノミネート。日本ではほとんど観ることのできない国や地域の作品を ご覧いただける、国際映画祭ならではのセレクション!

《ドキュメンタリー、サスペンス、コメディ、社会派ドラマ 各国の新鋭監督たちがそれぞれの視点で見据えた世界の“いま”》

そのほかにも、移民や難民の人々を取り巻く社会問題に向き合った作品がある一方で、人生の選択や家族愛を描いた作品があり、各国の監督がそれぞれの視点で現代社会を見据えた力作が揃った今年の国際コンペティション。

シリア内戦の戦禍を避けてウクライナにやってきた青年が、赤十字で働きながら親族の暮らすクルディスタンを訪ねる旅を追ったドキュメンタリー『この雨は止まない』。

政情不安に揺れる80年代のイランで娘を失った母が、37年の時を経て娘を裏切り死に追いやった女性にオランダで再会し、復讐を企てるサスペンス『ミトラ』。ほぼ半世紀にわたり、孤島でひとり野鳥観察の仕事をしてきた老人が、自分の仕事我突然無くなると知らされる戸惑いを描く、ささやかながらも壮大なヒューマンドラマ『野鳥観察員』。ドイツで不法に働く母親を訪ね、ウクライナからやって来た9歳の少年が言葉も通じない国で孤独な闘いに追い込まれる姿に圧倒される社会派ドラマ『ライバル』。ポリティカル・コレクトネス真っ青のきついスパイスを効かせた、ユダヤ人とドイツ人の同性カップルの結婚騒動コメディ『国境を越えてキスをして!』。より良い人生を求めてアフリカから渡ってきた移民の男性が思いもしないアクシデントに見舞われてゆく様を巧みな仕掛けで描くサスペンス『シネマ・オブ・スリープ』。

アジア圏からは、『バッドパパ』のハジュン、『浪漫ドクター キム・サブ2』のソ・ジュヨン主演で、突然訪れた父の葬式とその費用の工面に奮闘する兄妹を描き、プチョン国際ファンタスティック映画祭韓国ファンタスティック部門で作品賞を含む4冠に輝いた韓国映画『宴の日』。自主制作・配給ながらユーロスペースほか全国公開された『老人ファーム』で長編デビューを果たした三野龍一監督が、加害者とその家族に対する社会の偏見、外国人労働者の劣悪な環境といった問題に真正面から挑んだ日本作品『鬼が笑う』がノミネート!

全作品 日本初上映! ワールド・プレミア 1作品(『鬼が笑う』)

アジアン・プレミア 4作品(『シネマ・オブ・スリープ』『国境を越えてキスをして!』『ミトラ』『野鳥観察員』) ジャパン・プレミア 5作品(『ケンザの瞳』『宴の日』『ルッツ』『ライバル』『この雨は止まない』)

《国際コンペティション審査委員長は俳優、映画監督の竹中直人》

そして今年の国際コンペティション、審査委員長にはコメディアン、俳優として活動する一方で映画監督もこなすなど、マルチな才能が高く評価される竹中直人氏が着任! その他の審査員は昨年、『Help! The 映画配給会社プロジェクト』の立ち上げにも携わった、世界中の良作を日本に紹介し続ける独立系配給会社の雄、株式会社ザジフィルムズ代表取締役の志村大祐氏、インディーのアートハウス作品のみを扱うハイ・コンセプトのワールドセールス会社、Alpha Violetで共同代表を務める船戸慶子氏、映画業界誌『Variety』でアジア映画評論家チーフを務めるマギー・リー氏の3名が務めます。ノミネート作品は以上の4名による最終審査を経て、10月3日(日)にグランプリをはじめ各賞を発表します。

SKIPシティ国際Dシネマ映画祭2021開催概要

■会期:2021年9月25日(土)~10月3日(日)<9日間>

■開催方式:オンライン配信(配信サイト:シネマディスカバリーズ)

■内容:国際コンペティション、国内コンペティション(長編部門、短編部門)

■主催:埼玉県、川口市、SKIPシティ国際映画祭実行委員会、特定非営利活動法人さいたま映像ボランティアの会

■公式サイト:www.skipcity-dcf.jp

◆お詫びと訂正◆

弊誌 2021 年 8 月号 7 ページの「特別記事」FOR-A CONNECT 2021 オンラインの記事中におきまして、7/16 プレゼンテーション クラウドベース キャラクタージェネレーター「TS-Cloud」の製品関連サイトとして「(株)TS クラウドサイト」様のホームページアドレス及びQR コードを掲載致しましたが、株式会社朋栄様の製品である「TS Cloud」とは全く無関係の会社であり、誤って掲載していることが判明致しました。

「TS Cloud」は、株式会社朋栄様のVWS システムのクラウドソリューションであり、製品単独のWeb ページは存在しておりませんが、3D-VWS Tri の機能の一部として<https://www.for-a.co.jp/products/3dvws/>にて紹介されております。

関係者並びに読者の皆様に、謹んでお詫び申し上げますとともに、以下に正しい内容を掲載致しますので、御容赦下さいますようお願い申し上げます。 (月刊FDI 編集部)

***** 3D-VWS Tri *****



<https://www.for-a.co.jp/products/3dvws/>

リアルタイムに3D エフェクト付きテロップの送りが可能なキャラクタージェネレーター。

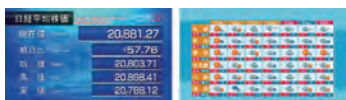
3D 文字生成、タイムラインおよび移動パスによるアニメーション編集機能を中心に、4K プロダクションをサポートする各種機能を搭載。

●主な特長●

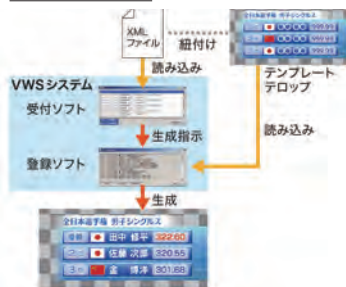
テロップリンク : 作成したテロップを同一番組内、他の番組で使い回しが可能。1 素材を使い回すことで更新情報がリンク。容易にリンク解除も可能

ピクチャー・イン・ピクチャー : 入力映像をビデオコンテンツとしてテロップ上にレイアウト。1 オブジェクトとして扱うことでリサイズ、変形、回転などに対応

外部データ連携 : 気象情報や、スポーツ結果、株式・為替情報など、外部システムとのデータ連携を実現。常に最新の情報をテロップ 1 枚 1 枚に連動。番組内の指定テロップとして常に最新情報を表示。OA 中のテロップの自動更新も可能。静止画連番素材を動画素材 (MXF ファイル) に変換可能



ワークフロー



ノリニアテロップ連携

● Grass Valley EDIUS 7.0 と連携。VWS の番組情報を付けて素材をエクスポート、およびドラッグ& ドロップで素材の取り込みが可能。テロップ修正およびエフェクト付きでVWS のテロップ再生がEDIUS で可能

- Adobe Premiere Pro CC と連携。VWS の番組情報を付けて素材をエクスポート、およびドラッグ& ドロップで素材の取り込みが可能で、静止画やロール素材の編集に対応
- Avid Media Composer と連携。VWS Select Tool で選択した素材をエフェクトパレットからドラッグ& ドロップで取り込みが可能で、静止画やロール素材の編集に対応
- 4K 素材に対応

Adobe 連携 : Photoshop, Illustrator から読み込んだ画像を編集可能。編集した画像はテロップ入力ソフトTinput に即座に表示可能。

リーダー表示 : OA/Next 画面に、送出される素材の情報を表示。「ロール30 秒」など頭黒から始まる素材に対し、事前に内容確認が可能

ファイルベースとの連携 : MXF ファイルなどの動画素材から、必要なシーンをベースバンドに戻さずに静止画のキャプチャーが可能

テロップWEB 制作 : 従来の電子発注から、手書きでの発注、手書きでの修正発注機能、新規オブジェクトの作成機能を追加。コメント情報も発注者、校正・校閲、入力担当ごとに管理、集計が可能。テロップの効果、動画の動きをWEB 上で生成可能



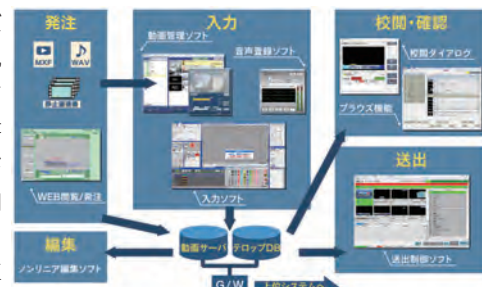
●VWS システム●

● 4K (QFHD : 3840 x 2160) 映像に対応したリアルタイムレンダリング処理により4K 送出を実現。送出管理も従来のVWS を踏襲

● 4K 作画環境に対応 : HD テンプレート素材を使い、簡単に高品質な4K テンプレート作成を実現。インポートしたQFHD 映像は、切り取り・リサイズ

機能により汎用画像としてQFHD で保存可能。ハードウェアを追加することなく、設定により4K 映像とHD 映像が混在するDB 環境の構築が可能

● 4K/HD 混在データを同一サーバーで管理。既存のHD 素材も流用可能



●クラウド利用によりテロップのリモート制作を可能にするTS-Cloud ●

テロップ制作のリモート化の一步として、まずはVWS システムの「入力ソフト」、「テロップDB」、「校閲・確認」を部分的にクラウド化。場所にとらわれず、いつでも、どこからでもテロップ制作が可能に

- 様々な勤務形態に対応可能
- これまで運用してきたソフトウェアをそのまま利用可能
- 専用ソフトをインストールすること無く運用可能で、セキュリティも担保
- リモートアクセスにより専用機器の導入数を削減可能。機器管理、メンテナンス、保守等の運用負荷を軽減

●VWS システム+Brainstorm ●

VWS Link Plugin を使用することにより、TelopStation で制作したテロップ素材を、Brainstorm で作成したRCG コンテンツとしてインポート。Brainstorm ではVWS と同等のリアルタイムレンダリングにより、テロップの効果や装飾をそのままに表現可能。CG 制作環境のマルチプラットフォーム化で作業の簡易化・効率化を実現